

- (一) 保安林の所在場所 宮崎県都城市高野町三三二・高城町有水字中野三三六八の二九・三三六八の四九(以上三筆について次の図に示す部分に限る。)、字菱田四六〇八の三、高崎町縄瀬字蔵元二八四八の六、延岡市北方町早上字荒口巳一八八九の三・巳一八八九の七・西臼杵郡高千穂町大字河内字中瀬一五二九の三・一五三八の三・一五三九・一五四〇の一・一五四一の二(以上七筆について次の図に示す部分に限る。)、一五二九の一、大字上岩戸字春女登四〇〇の七・四一六の一・四一六の四・四一七の一・四一七の二・四二一の二・四二一の六・四二一の一・二・字森ノ平四四八の一・四五〇の二・四六六の六(以上十一筆について次の図に示す部分に限る。)、字春女登四一六の二
- (二) 指定の目的 土砂の流出の防備
- (三) 指定施業要件
- 1 立木の伐採の方法
- (1) 主伐に係る伐採種は、定めない。
- (2) 主伐として伐採をすることができるとする立木は、当該立木の所在する市町村に係る市町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。
- (3) 間伐に係る森林は、次のとおりとする。
- 2 立木の伐採の限度並びに植栽の方法・期間及び樹種 次のとおりとする。
- (「次の図」及び「次のとおり」は、省略し、その図面及び関係書類を宮崎県庁並びに関係市役所及び町役場に備え置いて縦覧に供する。)
- 農林水産省告示第二千二百二十五号
- 森林法(昭和二十六年法律第二百四十九号)第二十五条第一項の規定により、次のように保安林の指定をする。
- 平成二十三年十一月八日
- 農林水産大臣 鹿野 道彦
- (一) 保安林の所在場所 宮崎県児湯郡西米良村大字小川字古川三〇九の一、三二〇の一、三一〇の一、三二二の二、大字上米良字二畝之谷四六八の一、四六八の二、四六八の八、四六八の口
- (二) 指定の目的 水源のかん養

- (三) 指定施業要件

1 立木の伐採の方法

(1) 次の森林については、主伐に係る立木の伐採を禁止する。

字古川三〇九の一・三一〇の一・三一  
二の二(以上三筆について次の図に示す部分に限る。)

(2) 次の森林については、主伐は、択伐による。

字二畝之谷四六八の一・四六八の二  
(以上二筆について次の図に示す部分に限る。)

(3) その他の森林については、主伐に係る伐採種を定めない。

(4) 主伐として伐採をすることができる立木は、当該立木の所在する市町村に係る市町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。

(5) 間伐に係る森林は、次のとおりとする。

2 立木の伐採の限度並びに植栽の方法・期間及び樹種 次のとおりとする。

保安林の所在場所 宮崎県延岡市北川町川内名字ツイツメ山九五五八の二、字小坂山九五六一の三、都城市高城町四家字大開六八三の二(次の図に示す部分に限る。)

指定の目的 土砂の流出の防備

(三) 指定施業要件

1 立木の伐採の方法

(1) 次の森林については、主伐に係る立木の伐採を禁止する。

字ツイツメ山九五五八の二・字小坂山九五六一の三(以上三筆について次の図に示す部分に限る。)

(2) 次の森林については、主伐は、択伐による。

字大開六八三の二(次の図に示す部分に限る。)

(3) その他の森林については、主伐に係る伐採種を定めない。

(4) 主伐として伐採をすることができる立木は、当該立木の所在する市町村に係る市町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。

(5) 間伐に係る森林は、次のとおりとする。

2 立木の伐採の限度並びに植栽の方法・期間及び樹種 次のとおりとする。

- (一) 保安林の所在場所 宮崎県宮崎市高岡町五丁目字北原田八五九の一（次の図に示す部分に限る。）
- (二) 指定の目的 土砂の崩壊の防備
- (三) 指定施業要件
- 1 立木の伐採の方法
- (1) 主伐は、択伐による。
- (2) 主伐として伐採をすることができるときは、当該立木の所在する市町村に係る市町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。
- (3) 間伐に係る森林は、次のとおりとする。
- 2 立木の伐採の限度 次のとおりとする。
- （「次の図」及び「次のとおり」は、省略し、その図面及び関係書類を宮崎県庁並びに関係市役所及び西米良村役場に備え置いて縦覧に供する。）
- 農林水産省告示第二千二百二十六号
- 森林法（昭和二十六年法律第二百四十九号）第二十五条第二項の規定により、次のように保安林の指定をする。

- 平成十三年十一月八日
- 農林水産大臣 鹿野 道彦
- 一 保安林の所在場所 宮崎県西臼杵郡高千穂町大字上岩戸字後口平八三六の一、字栗ノ木山九〇三、九二一の七、大字押方字山中四六六二の二、四六六九の一、大字河内字小河内九二二の一、九二五、日之影町大字七折字下顔三〇六一の二・字上顔三二三五の一（以上二筆について次の図に示す部分に限る。）、字下顔三〇六〇、三〇六一の三、大字岩井川字詰の原三七一五、三七一六の二、字飯干一〇二四の五、一〇二四〇
- 特許庁告示第十八号

- の三四、大字七折字白石七五〇二の一、七五〇二の一、大字分城字河内一四九八の一、一五〇九の三、一五〇九の一〇、日向市東郷町下三ヶ字田口原一五七六、一五八六の二二
- 二 指定の目的 土砂の流出の防備
- 三 指定施業要件
- (一) 立木の伐採の方法
- 1 次の森林については、主伐は、択伐による。
- 字後口平八三六の一・字栗ノ木山九〇三・九二一の七・字山中四六二の二・四六六九の二・字下顔三〇六一の三・字小河内九二二の一・九二五・字詰の原三七一五・三七一六の二・字白石七五〇二の一・七五〇二の二・字飯干一〇二四の五・一〇二四の三四・字河内一四九八の一・一五〇九の三・一五〇九の一〇（以上十七筆について次の図に示す部分に限る。）
- 字田口原一五七六、一五八六の二二
- 2 その他の森林については、主伐に係る伐採種を定めない。
- 3 主伐として伐採をすることができる立木は、当該立木の所在する市町村に係る市町村森林整備計画で定める標準伐期齢以上のものとする。
- 4 間伐に係る森林は、次のとおりとする。
- (二) 立木の伐採の限度並びに植栽の方法・期間及び樹種 次のとおりとする。
- 「次の図」及び「次のとおり」は、省略し、その図面及び関係書類を宮崎県庁並びに日向市役所及び関係町役場に備え置いて縦覧に供する。）

工業所有権に関する手続等の特例に関する法律（平成二年法律第三十号）第三十七条の規定に基づき次のとおり登録を行ったので、同法第三十九条において準用する同法第三十四条の規定に基づき公示する。

平成二十三年十一月八日

特許庁長官 岩井 良行

登録番号	登録年月日	登録を受けた者の氏名又は名称及び住所並びに法人に代表者の氏名
第二十八号	平成二十三年十月二十七日	テクノサーチ株式会社 愛知県名古屋市中区栄二丁目10番19号 代表取締役社長 磯部 克
	十六号（機械）	先行技術調査（繊維包装機械）
	号	テクノサーチ株式会社 愛知県名古屋市中区栄二丁目10番19号